



森町の在宅医療
地域の必要に応える為に

公立森町病院(静岡県)
森町役場保健福祉課



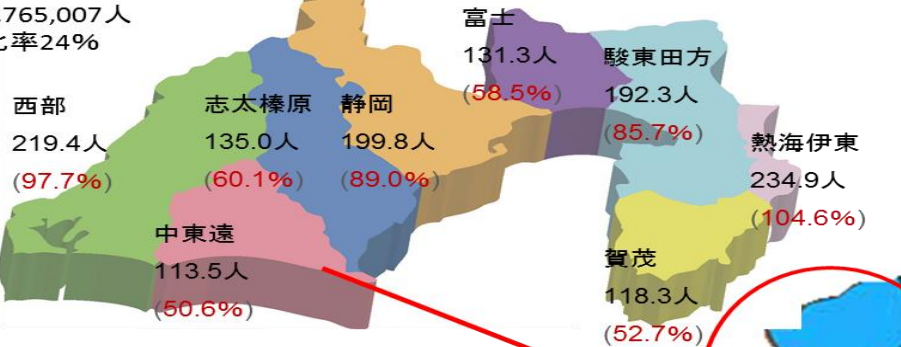
地域の概要

静岡県2次医療圏別人口10万人あたりの医師数

()内の数値は全国平均に対する割合を表す
(医師数は平成20年12月31日現在)

静岡県

人口3,765,007人
高齢化率24%



静岡県の人口当たり医師数は、都道府県別で下位から4位

森町

人口19,435人
高齢化率27.7%



中東遠

人口477,637人
高齢化率22%

中東遠2次医療圏は人口当たり医師数が全国平均の50.6%と、県の2次医療圏中最も少なく、主として6つの市町で運営する公立病院が急性期医療を担っている。現在磐田市立総合病院②が中核的役割を担っているが、平成25年5月に掛川市立総合病院④と袋井市立袋井市民病院③が統合し、中東遠総合医療センター⑦として、もう一つの中核的機能を担う病院となる予定。公立森町病院①と菊川市立総合病院⑤、御前崎市立総合病院⑥が連携していく方向。

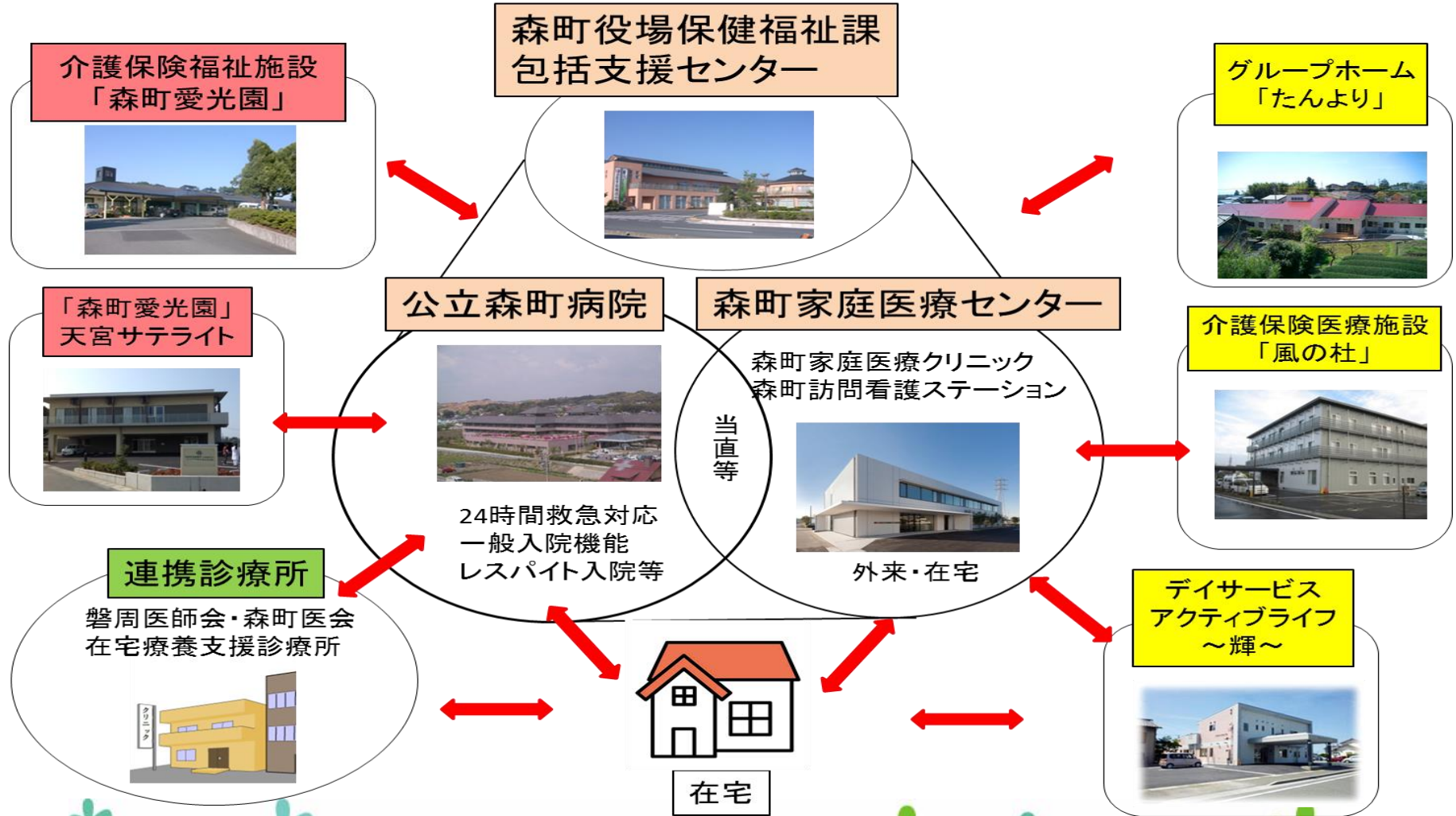
森町北部には広大な中山間地域が広がっている

振興山村指定地域



- 公立森町病院
- 開業診療所
- 特別養護老人ホーム
- 老人保健施設

森町の医療・介護・福祉の連携体制



公立森町病院の紹介

病床数:131床(急性期病床 93床 回復期リハビリテーション病床 38床)

診療科:常勤 内科、外科、整形外科、小児科、歯科口腔外科

非常勤 耳鼻科、泌尿器科、皮膚科

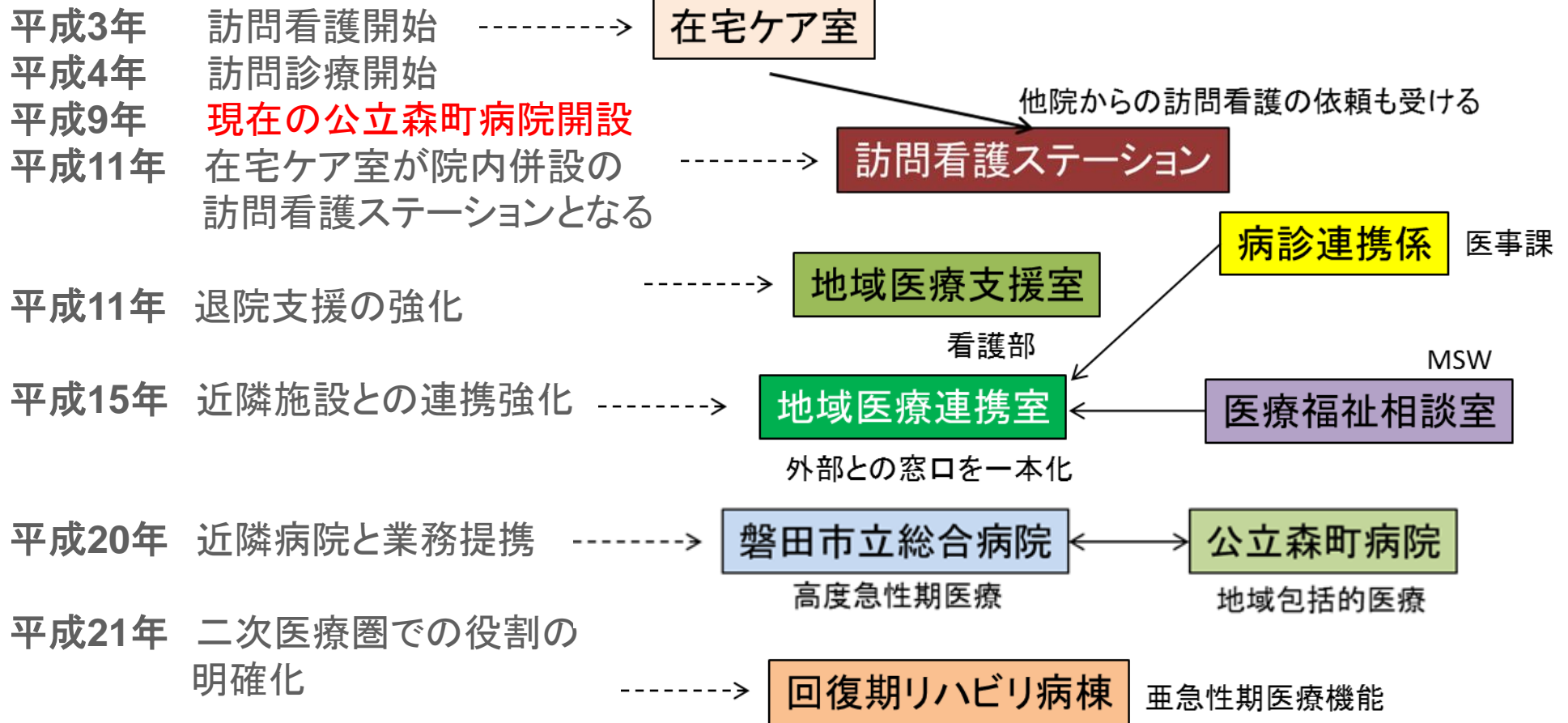
医師数:常勤10名(内科4名、外科3名、整形外科1名、小児科1名、歯科口腔外科1名)

非常勤34名 平成25年9月1日現在



静岡県内で唯一、町単独で運営している病院です

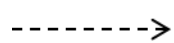
当院の在宅医療と医療連携の流れ





当院の在宅医療と医療連携の流れ

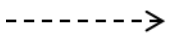
平成22年 在宅医療の強化



在宅療養支援病院

診療所の在宅医療支援

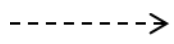
平成23年 家庭医との連携強化



森町家庭医療クリニック

若手医師の育成と
総合外来機能

平成24年 在宅医療の連携強化



在宅医療連携拠点事業

多職種連携のコーディネート



在宅医療支援室

在宅医療コーディネーター育成





在宅支援室設置の必要性

- 地域全体として在宅医療を推進するためには、多職種間の情報共有を進めることが必要。そのためには情報を集約して管理する部門が必要。
- 多くの医師が在宅医療に関わることができるよう支援することが必要（診療補助業務等）。
- 在宅医療に関わる多職種への支援と同時に、より患者に近い立場の相談相手、相談窓口も必要。
- 地域の在宅医療全体を一括してコーディネートする部門が必要。
- 以上のことから、平成24年度在宅医療連携拠点事業の一環として、公立森町病院に在宅医療支援室を設置し、在宅医療コーディネーターの育成に取り組んでいる。





在宅医療支援室業務

- 多職種合同カンファレンス、在宅ケア研究会の企画、実施
- 病院・家庭医療クリニックの在宅医療支援（往診の補助業務等）
- 在宅医療に関わる情報の収集、分析
- 在宅医療コーディネーターの育成
- 在宅医療に関する相談窓口



多職種合同カンファレンスの効果

第1回多職種合同カンファレンス
(H24.10.22)



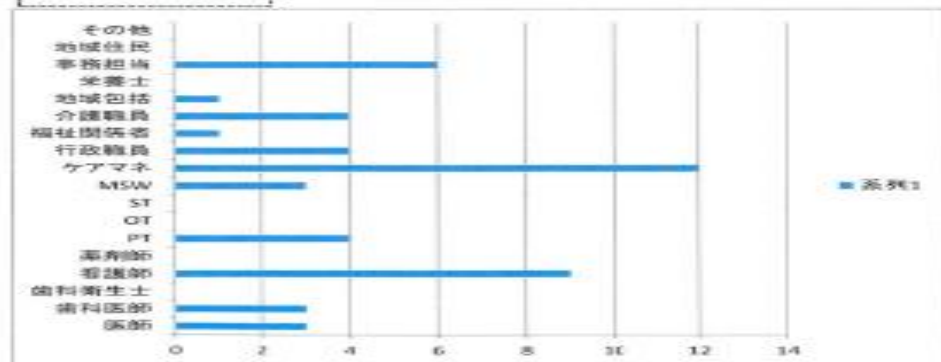
在宅医療に関する
問題点の抽出を
グループ討議形式
でおこなった

第2回多職種合同カンファレンス
(H24.12.17)

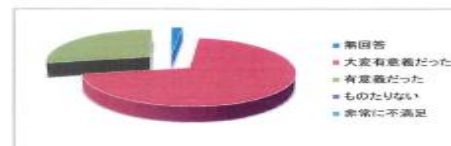


第1回多職種合同
カンファレンスで抽出
された問題点に対す
る解決策をグループ
討議形式で検討

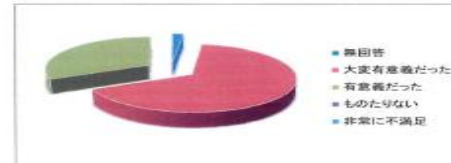
出席者の職種



☆ グループディスカッションはいかがでしたか？



☆ 本日の合同カンファレンス全体ではいかがでしたか？

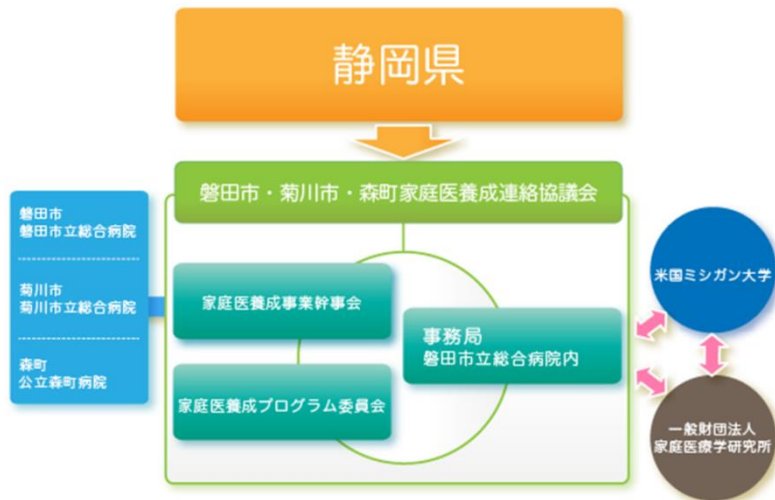


顔の見える関係構築に有効であった



森町家庭医療クリニック

静岡（磐田市・菊川市・森町）家庭医養成プロジェクト



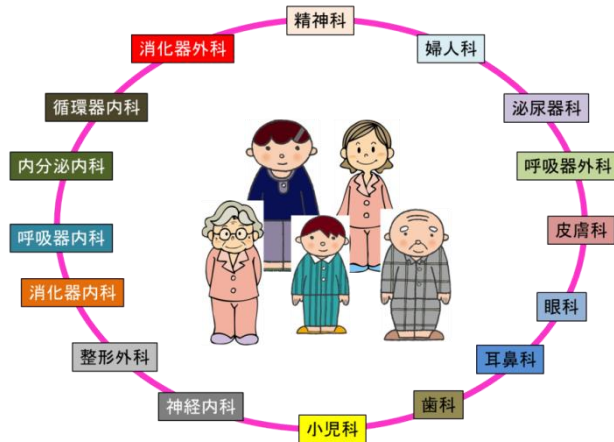
家庭医療センター設立



診察室風景

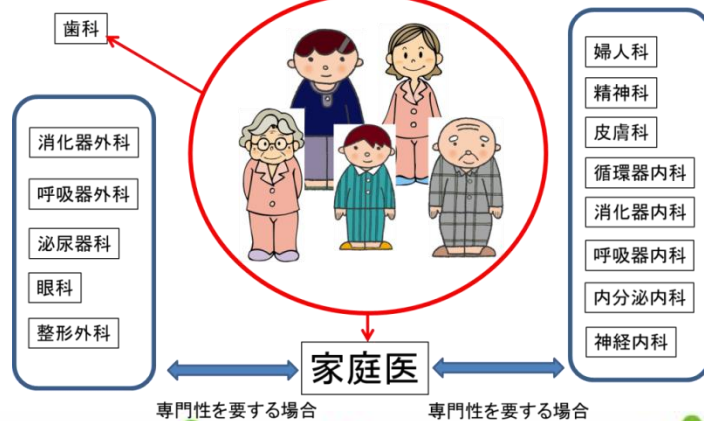


家族ぐるみでかかる科は？



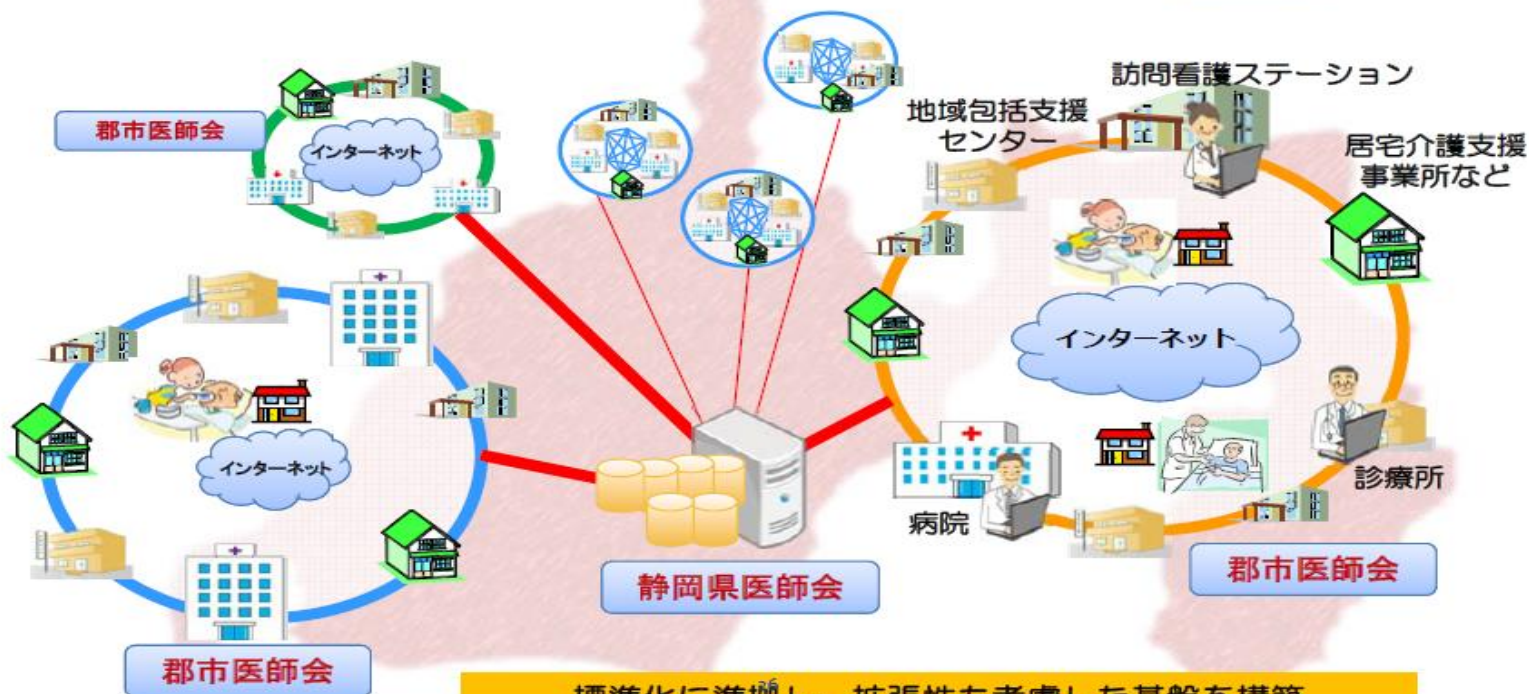
家庭医がいれば

家庭医とは、家族ぐるみで診てくれる専門医



静岡県版在宅医療連携ネットワークシステム

- 在宅医療・介護の現場にITネットワーク型の情報共有システムを構築
- 地域医師会、在宅主治医、訪問看護師、ケアマネジャー他、多職種間の連携を促進



標準化に準拠し、拡張性も考慮した基盤を構築



磐周医師会システム登録施設

■ 医科診療所(8施設)

- 医療法人社団健勝会 鈴木診療院
- 森町家庭医療クリニック
- 岩谷医院
- 大須賀医院
- あたご診療所
- もちの木診療所
- 天竜吉田医院
- 山崎医院

■ 病院(2施設)

- 公立森町病院
- 浜松市国民健康保険 佐久間病院

■ 訪問看護ステーション(3施設)

- 訪問看護ステーション天竜
- 天竜厚生会訪問看護ステーション
- 森町訪問看護ステーション


■ 居宅介護支援事業所(7施設)

- 龍山ケアサポートセンター
- 森町訪問看護ステーション居宅介護支援事業所
- みさくぼの里ケアセンター
- 風の杜指定居宅介護支援事業所
- ゆるせい家介護相談所
- 森町社協ケアサービス
- 居宅介護支援事業所とみた
- 聖隷ケアプランセンター森町

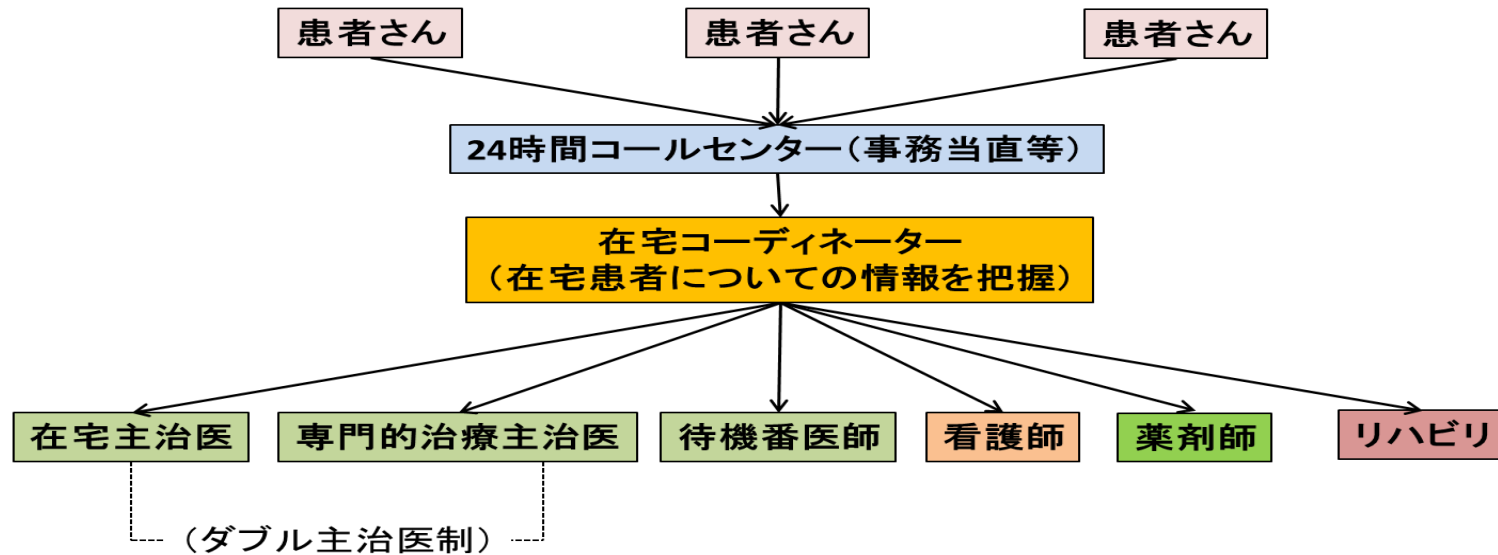
■ 地域包括センター(2施設)

- 地域包括支援センター北遠中央
- 森町地域包括支援センター

■ その他のサービス事業所(3施設)

- 特別養護老人ホーム さくまの里
 - 認知症対応型共同生活介護たんより
 - 鍼灸院
- 

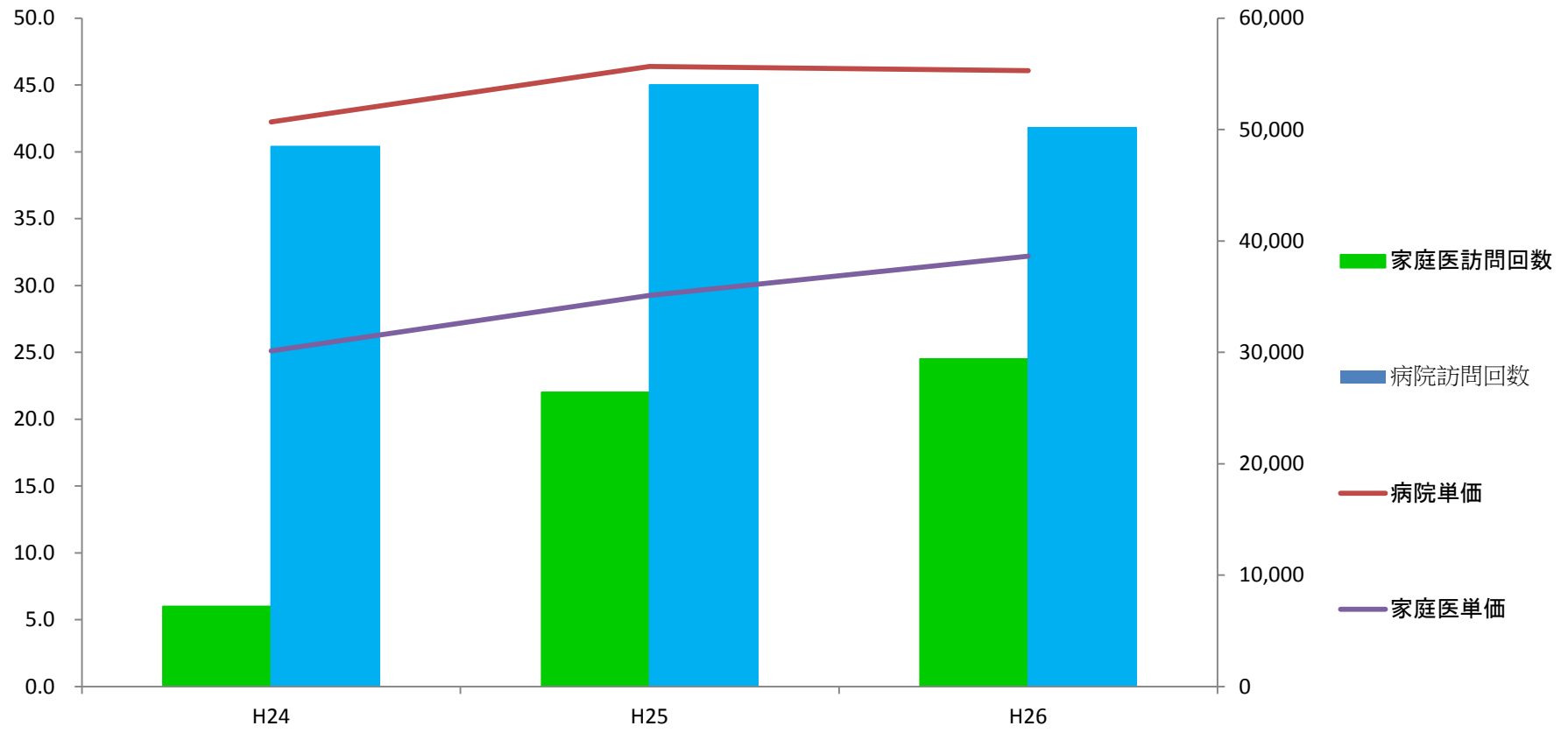
在宅医療コーディネーターの育成



在宅医療コーディネーターの役割

- ★訪問診療の補助業務(訪問診療の日程調整、移動の補助、必要物品の準備
訪問診療の記録補助、患者情報管理など)
- ★患者、家族により近い立場の相談相手、専門職種への情報伝達
- ★24時間コール・センターの役割(主として訪問看護が介入していない患者)
- ★多職種合同カンファレンスの設定、その他在宅医療全般の地域の相談窓口

在宅医療の増加



※H26年度は4月～12月までのデータ

住民への普及啓発・行政との連携

住民向け在宅医療講演会



住民向けパンフレット作成



森町同報無線



毎月15日森町内各戸に配布された同報無線機を通じて、在宅医療についての広報を行っている。

森町病院友の会主催の地域懇談会



地域医療連絡協議会

H24年1月地域医療全般について協議するため、森町の保健福祉課、地域包括支援センター職員、訪問看護ステーション職員、森町病院職員、森町家庭医療クリニック所長が委員となり、副町長をオザーバーとして協議会が立ち上がった。今年度の議題は、災害対策と在宅医療に集約された(今年度は4回開催)。訪問看護ステーションが中心となり在宅患者への災害マニュアルを作成した。





森町病院友の会がサポート

平成22年9月に設立され、地域懇談会などを通じて、病院と住民の架け橋となっている。



発起人の方々と



第1回総会



森地区地域懇談会

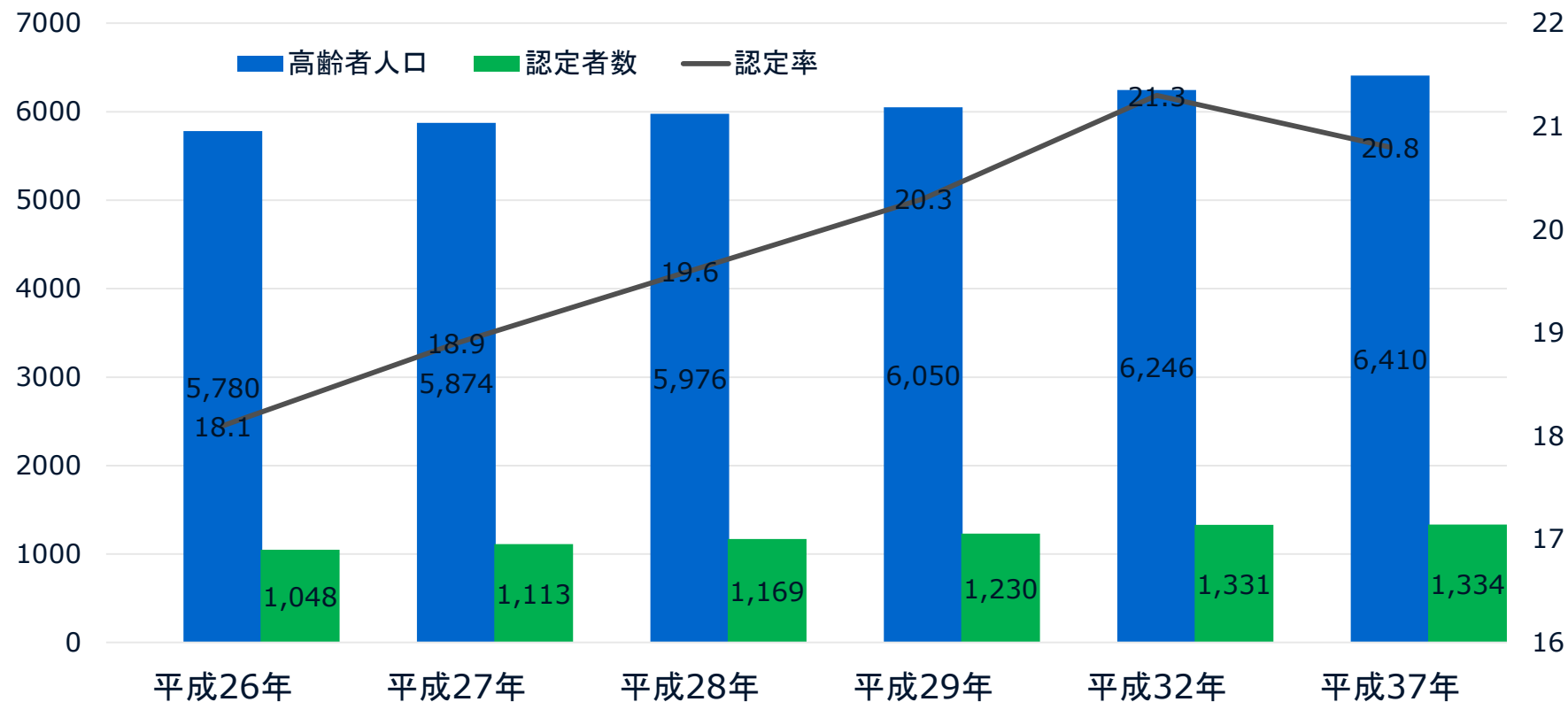


三倉地区地域懇談会

森町病院友の会
地域懇談会

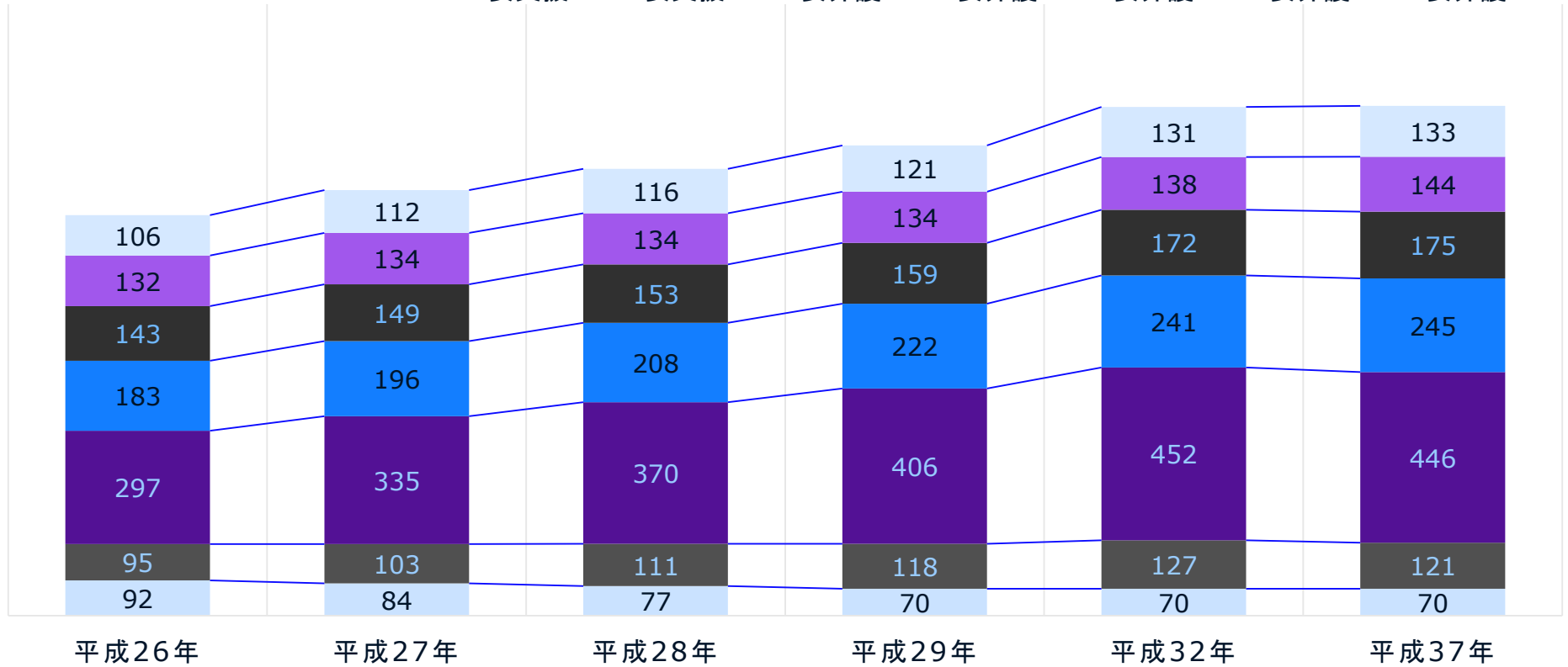


高齢者人口と認定者の推計



将来認定者の推計

■ 要支援1
 ■ 要支援2
 ■ 要介護1
 ■ 要介護2
 ■ 要介護3
 ■ 要介護4
 ■ 要介護5





お達者度と森町

- 森町は男女共に上位を維持！

※「お達者度」は静岡県が健康寿命をさらに促進するため、65歳の平均自立期間（介護や病気で寝たきりになつたりせず、自立して健康に生活できる期間）を市町別に算出したもの。

平成22年 男性2位（18.54年） 女性1位（21.93年）

平成23年 男性1位（18.82年） 女性2位（21.44年）

静岡県の調査によると・・・

県内の「お達者度」の平均が高い市町の特徴

運動習慣、大豆製品・緑茶摂取量が高い。

喫煙経験者・肥満該当者が少ない。

働き盛りの世代との交流や多世代同居が多い。





森町がお達者度が高い理由

- 歴史

伝統文化(神社、仏閣)祭り
森町病院の在宅医療の取組

- 人

社会性、学習意欲が高い
先取り、地位愛が強い

- 環境

高齢になっても畑や働く場がある
ボランティア活動が活発に行われている





今後の森町

- 健康でいられる
- 医療・介護・福祉だけでない連携がある
- この町で、自宅で安心して最期を迎えられる





ご清聴ありがとうございました。

